



学校教育目標『楽しい・美しい・チャレンジ大好き さきはまっ子』

家庭数

虹



佐喜浜小学校 校長室だより 5月号（第1号）令和6年5月22日発行

若葉が初夏の日差しに輝く季節となりました。ゴールデンウィークも終わり、学校では、それぞれの学年・学級で学習や行事に元気に取り組んでいます。

行事や学習の様子

【春の遠足】

2日は全校で国立室戸青少年自然の家に行ってきました。1年生が佐喜浜小の仲間に加わって初めての遠足でした。お天気にも恵まれ、絶好の遠足日和でした。

5・6年生がゲームを企画・運営してくれました。午前はフィールドフォートビンゴに縦割り班対抗で挑戦し、お弁当の時間を挟んで午後は5・6年生が計画してくれたゲームを楽しみました。縦割り班で学年を超えて交流ができ、とても楽しく、あたたかい遠足となりました。5・6年生、ありがとう！とても頼もしかったです。



【佐喜浜スタンダード研修】

本年度も小中学校で西留安雄先生を講師に迎え、児童が主体的に学ぶ「佐喜浜スタンダード」学習の研究に取り組んでいます。年間4回の研修を計画しており、17日にはその第1回目の研修を行いました。この日は中学校での研修が主となっていましたが、午前には小学校に来ていただき、授業の様子を西留先生に見ていただき、各担任はアドバイスをいただきました。

1年生にとっては初体験でしたが、2年生以上の子どもたちは西留先生が来てくれることを楽しみにしています。この日も子どもたちにたくさん声をかけてくださり、「これまでの継続した取組により、児童が授業を進める、児童が関わり合って学ぶ『スタンダード』が定着しつつあり、子どもたちが育っている。」と成長

を喜んでくれていました。これからは、「教員がいかに『深まりのある授業』に仕組んでいくか」そこが大事だと痛感したところです。

6月には「スタンダード参観日」を予定しています。是非、ご参観ください。



【防災参観日】

本年度第1回目の参観日を21日に実施しました。防災参観日として、5校時は

各学級で「防災学習」を、6校時は引き渡し訓練を行いました。子ども達の様子はいかがでしたでしょう。

1月の能登半島地震、4月の豊後水道での地震等、最近も大きな地震が起こり、南海トラフ大地震もいつ起こってもおかしくないとされています。防災・減災学習の重要性は言うまでもありません。学校でも、今後も地域やご家庭に協力していただきながら避難訓練や防災キャンプ等、防災学習を継続してまいります。

ご参観と訓練へのご参加・ご協力ありがとうございました。



音読は脳を活性化させる！

国語のはじめの単元はどの学年も音読教材が入っています。そして、どの学年も家庭学習に「音読」が出ることと思います。この「音読」は侮れません。「音読」をすることで脳の前頭前野が活性化され、思考力や行動力が高まるそうです。また、セロトニンという脳内物質が出てくるといわれています。セロトニンは「幸せホルモン」とも呼ばれ、気持ちを穏やかにする働きがあるそうです。ご家庭でも「音読学習」をぜひ応援してあげてください。

26日(日)は愛校作業 6:30～です。
ご協力のほどよろしくお願いします。